



世界中どこでも

ES720は計測する場所を選ばない

ワイヤレスLAN・モバイル通信網を経由したリモート設定およびGPSデータ活用

- 遠隔地から実験の設定、計測データを取得
- 実車テストのドライバ（オペレーター）は複雑な操作が不要、テストドライビングに集中

開発エンジニア、テストエンジニアはいつもの開発室・研究室にしながら、厳しい温度/高度環境の標準地・砂漠・急峻な高山地帯や公道で得られた実車テストの計測データをすぐに解析したり、条件に応じて実験設定を変更し再テストしたりすることができます。これにより開発・テスト作業の大幅な効率化、テスト現場までの出張費のコストセーブなどが望めます。



コンパクト車載データロガー ES720

イータス株式会社
〒220-6217
横浜西区みなとみらい2-3-5
クイーンズタワー C 17F
TEL : 045-222-0900
FAX : 045-222-0956
E-mail : sales.jp@etas.com
http://www.etas.com

ブース No. **95**

ETAS

DRIVING | EMBEDDED EXCELLENCE

日本の自動車産業へ

ベルギーが支援するEV・HV開発

自動車技術展 人とするまのテクノロジー展 2011
2011年5月18日(水)~20日(金) 10:00~17:00
パシフィコ横浜・展示ホール 小間番号3 ベルギーパビリオン



e-Stream engineering 社 Open Engineering 社 SAMTECH 社

材料モデリング MEMS用解析ソフト 非線形動的解析

ベルギー最新情報 第 8 号

ベルギー王立科学文学美術アカデミーの存在

「知識は社会にオープンでなければならない」と18世紀に組織されたベルギー王立科学文学美術アカデミー。現在も活動拠点はブリュッセルの王宮内にある。いまだにあった科学、芸術、文学の三つのクラスに加え、新たに創設された「技術と社会」クラスには学者、政治家、弁護士、研究者のみならず、経営者など産業界からの人材も擁している。そこでは、イノベーションを促進するために、人材教育や能力開発などを統一し、ヨーロッパ全体、世界全体で活動しようとしている。その開かれたスピリッツがこの国の研究開発を促進する力となっている。



森で考える Wallonia

ベルギー王国ワロン地域政府 貿易・外国投資振興庁(AWEX) www.belgium-wallonia.jp
〒102-0084 東京都千代田区二番町5-4 ベルギー王国大使館 Tel:03-3262-0951 Fax:03-3262-0398



自動車技術展・EV技術展

人とするまのテクノロジー展2011

AUTOMOTIVE ENGINEERING EXPOSITION

きょう開幕

1947年の設立以来、日本の自動車技術の向上に尽力し、今年4月からは公益社団法人となつた自動車技術会の春季大会併催行事「人とするまのテクノロジー展」が、きょうから370社、833小間の規模で開催される。20回目という節目の開催となる今回、同展はこれまでの「自動車技術展」から「自動車技術展・EV技術展」へと発展する。主催者のJSAE展示委員会による企画展示は「車両電動化が拓く新しいクルマ社会」がテーマとなる。電気自動車(EV)、ハイブリッド車(HEV)、プラグインハイブリッド車(PHEV)など電動化が進む自動車の周辺技術に加え、スマートグリッドやスマートハウスといったエコカーを取り巻くインフラなどが紹介される。「エコカー試乗コーナー」では、試乗会が実施される。受付場所は試乗会場とな

海外からの出展 さらに充実

人とするまのテクノロジー展では海外からの出展も充実している。今回はGMの航続距離延長型電気自動車(EREV)「シボレー・ボルト」が日本で初公開される。これに合わせて、EV・EHVの進化を支える開発・製造技術についてのセミナー「EV・EHVワークショップ」ではゼネラルモーターズ・ジャパンのGMIで、ハイブリッド&エレクトリック・パワートレイン・エンジニアリングディレクター、マレー・マレー氏が「シボレー・ボルト」の技術解説を行う。会場は展示ホールAで、定員は120人。聴講料は無料。18日は招待者のみで、一般来場者は19、20日、それぞれ11時からセッションに参加可能となる。このほか、海外関連展示では日本貿易振興機構(JETRO)がマレーシア貿易開発公社(MATRADE)と共同で「マレーシア自動車産業展」を開催する。マレーシアにはプロトン・プロトアという二つの完成車メーカーがある。プロトンは昨年、クアラルンプールで開催された「アクアランブル」国際モーターショーでEV試作車を発表。関係者から多くの注目を集めた。同社は今回、12年に発売を予定している「TUAH」のクレイモデルのほか、自社開発の「Campro CPSH」を展示する。プロトンのほかにも、素材メーカーから、金属プレス部品やゴム製部品メーカー、車両デザインメーカー、デジタルエンジニアリングサービスメーカーにいたるまで、マレーシアの自動車産業を支える10のメーカー・団体が同ゾーンに参加する。

自動車技術とEV技術の最新動向を知ることが出来る展示会「人とするまのテクノロジー展」のフォーラム、ワークショップの詳細などは<http://expo.jsee.or.jp/>。

JETRO&MATRADEは今年も共同出展し、ビジネス交流をサポートする。

92年にスタート 今回で20回目に

自動車技術会(JSAE、浜田昭雄会長)春季大会のメインイベントである「自動車技術展・EV技術展 人とするまのテクノロジー展2011」がきょうから20日までの3日間、横浜市のパシフィコ横浜展示ホールで開催される。自動車メーカー、部品メーカー、材料メーカーから、試験計測機器メーカー、情報機器メーカー、ソフトウェアベンダーまで、国内外の自動車に関連する製品や技術、サービスが一堂に会す。入場料は無料。

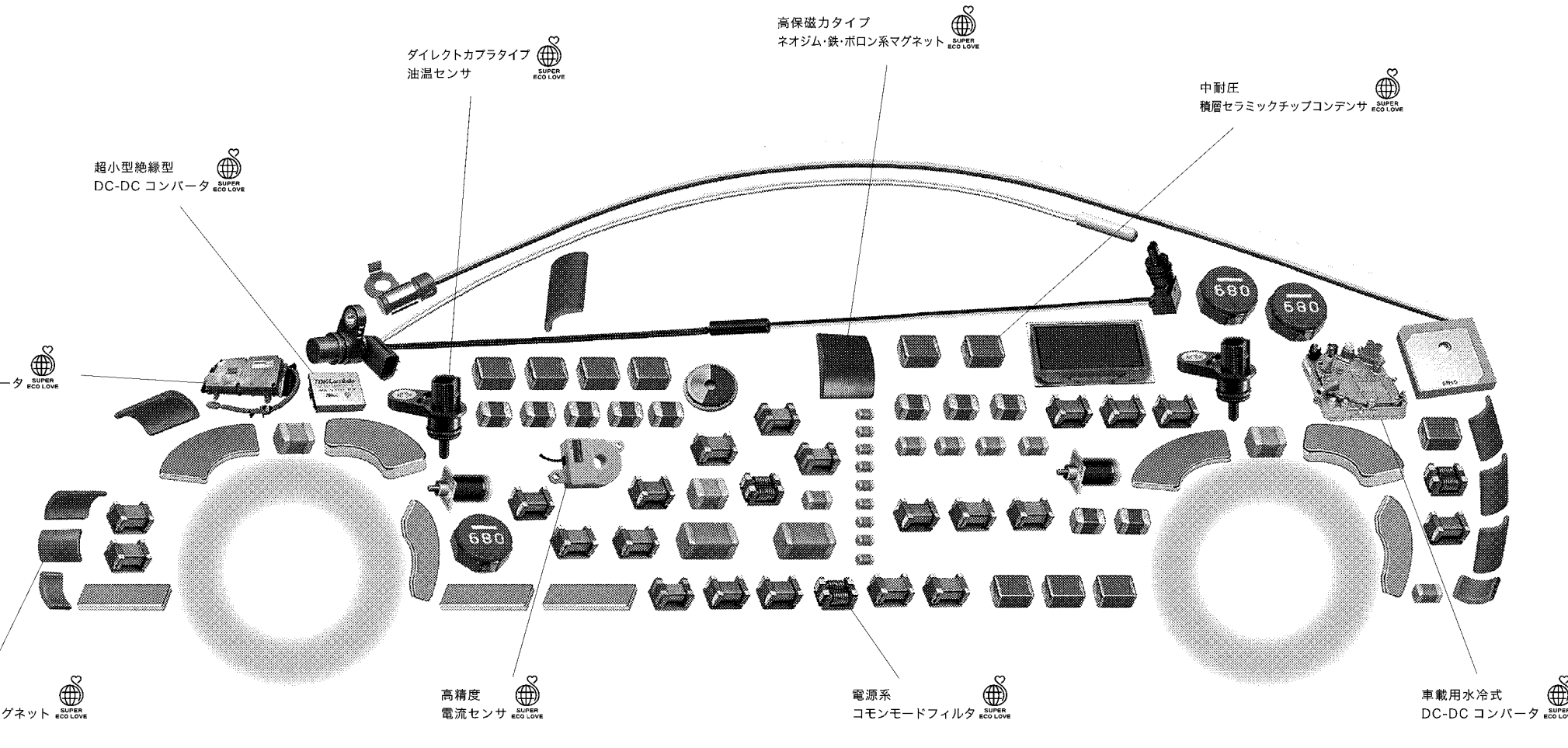
このほか、主催の自動車技術会による企画展示では「自動車技術会賞」に注目したい。自動車技術会賞は自動車工学・技術の向上発展に寄与した研究者や技術者を表彰するといふもので、51年に創設された。今回は23件、72人が表彰される。また、会員資格を問わず来場者であればだれも「人とするまのテクノロジー展」を展覧する。マレーシアにはプロトン・プロトアという二つの完成車メーカーがある。プロトンは昨年、クアラルンプールで開催された「アクアランブル」国際モーターショーでEV試作車を発表。関係者から多くの注目を集めた。同社は今回、12年に発売を予定している「TUAH」のクレイモデルのほか、自社開発の「Campro CPSH」を展示する。プロトンのほかにも、素材メーカーから、金属プレス部品やゴム製部品メーカー、車両デザインメーカー、デジタルエンジニアリングサービスメーカーにいたるまで、マレーシアの自動車産業を支える10のメーカー・団体が同ゾーンに参加する。

今回は23件、72人が表彰される。自動車技術会賞「コーナ」。


が無料で聴講可能なフォーラム(ただしチケットは自動車技術会会員資格を問わず消費税込3000円)は、次世代自動車・部品に関する技術を知ることができるとあって、毎回多くのエンジニアが参加するイベントになっている。



あ、TDKのエコが走っている。



- 超小型絶縁型 DC-DC コンバータ
- 車載用空冷式 DC-DC コンバータ
- 高性能 フェライトマグネット
- 高精度 電流センサ
- 電源系 コモンモードフィルタ
- 車載用水冷式 DC-DC コンバータ
- 高保磁力タイプ ネオジム・鉄-ボロン系マグネット
- 中耐圧 横層セラミックチップコンデンサ



ECO LOVE

TDKの環境配慮型製品の中で、環境負荷低減効果が高いものを「ECO LOVE」、またさらに効果が業界トップレベルのものを「SUPER ECO LOVE」と名づけました。


需要が急加速しているHV車。ここにもTDKのデバイスがお役にたっています。素材のグリーン調達をはじめ省資源、省エネ、有害物質の使用禁止、リサイクルなどライフサイクル全般での環境性能を、徹底的に考えました。小さな部品だけど、地球への想いは大きく。TDKは、ひとつ上のエコへ。

小さなエコします。大きなエコになります。TDK

『人とするまのテクノロジー展 2011』に出展いたします。

会期 5月18日(水)~5月20日(金)

会場 パシフィコ横浜・展示ホール 7-28号 236



TDK-EPC 株式会社
〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-13-1

<http://www.tdk.co.jp/>